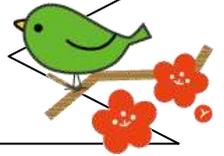


♪新着案内♪

# 図書だより 2月号



平成 29 年 2 月 23 日 輪島市立輪島中学校

今月は、ドラマ・映画の原作本を特集します！原作本と映像化された作品を比べてみるって面白いと思います。先に本を読んでいると、自分のイメージと同じだったり、ちがうことも…。



「下剋上受験」 桜井 信一/著

“勉強は、人を、家族を、ここまで変える”

中卒の父と偏差値 41 の娘が塾にも行かず、全国最難関女子中学といわれる桜蔭学園を目指す。

この作品は、実話であり小説ではありません。1年5か月の間、毎日父親も一緒になって娘と受験勉強をするのです。涙なしには読めません！

目標に向かって挑戦したくなる、すがすがしい気持ちになれる作品。



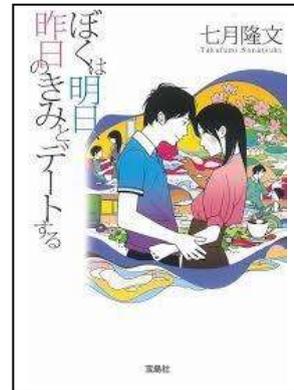
「ぼくは明日、昨日のきみとデートする」

七月 隆文/著

“一目惚れしました！”

京都の美大に通う僕は、電車の中で見かけた女の子に勇気を出して声をかけ、つきあうことになった。しかし、彼女には大きな秘密が…。

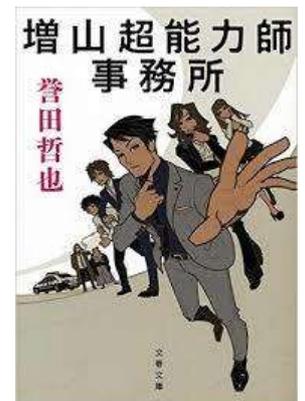
泣ける甘い恋愛小説を読みたい人におすすめ。2015年、10～20代の女性に一番人気だった本。



「増山超能力師事務所」 誉田 哲也/著

“超能力でいい思いなんてほとんどなかったですね”

超能力師が事務所にやってくる依頼人のさまざまな悩みを解決する話。超能力を持つがゆえに社会でなかなか適応できず悩み苦しんできた過去を持つ超能力師たちがようやく活躍する場を与えられる。1話完結型の短編形式で、読みやすい！



「この世界の片隅に」 こうの 史代/原作

“ありがとう。この世界の片隅にうちをみつけてくれて。”

太平洋戦争末期、主人公の女性は結婚して広島で生活を始めることになった。当時は、相手のことを知らないまま結婚するのが一般的だった。主人公のほのぼのした性格のせいかな戦時中でありながら一般市民のつつましい、ごく普通の日常生活がやさしい雰囲気描かれている。

